

私学助成の充実を求める意見書

私立学校は、公教育の一翼を担い学校教育の充実、発展に寄与しています。

現在、私立学校の経営基盤は、厳しい環境におかれており、保護者の学費負担は家計を大きく圧迫しています。また、生徒一人当たりにかかる教育費が公立校と比べて低いことが、教育諸条件が改善されない大きな要因になっています。

こうした状況の中で、教育条件の維持、向上と保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、私立学校の経営の健全化に資するため、運営費をはじめとする公費助成の一層の充実が求められています。

よって、このような事情を勘案し、私学助成について特段の配慮をされるよう次のとおり要望いたします。

記

過疎地域の私立高校に対する特別助成の増額を含め、私学助成金をさらに充実すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成23年12月9日

岩手県遠野市議会議長 新田 勝見

衆議院議長 横 路 孝 弘 様
参議院議長 平 田 健 二 様
内閣総理大臣 野 田 佳 彦 様
財 務 大 臣 安 住 淳 様
文部科学大臣 中 川 正 春 様
岩手県知事 達 増 拓 也 様